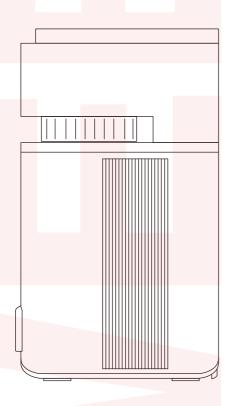
THANKO

型番: ESPR25HBK

取扱説明書

version 1.00 chu



もくじ

安全上のご注意・		2~5
セット内容・各部	『名称・・・	6
使用前の準備・・		· 7~10
使用方法・・・・	• • • • • •	·11~14
使用後のお手入れ	ι · · · · ·	15
仕様・・・・・・		16
アフターサービス	ζ	17

このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。 この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説 明書をよくお読みになり、十分に理解してください。 ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

※重要 お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用 日本国内専用 Use only in Japan

保証期間:購入日より12ヶ月

安全上のご注意 ぬずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

表示の説明



取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止(してはいけない内容)を示します。



強制(実行しなくてはならない内容) を示します。

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

⚠警告



本体を水につけたり、水をかけたりしない。

水ぬれ業は、感電・ショートの原因。



改造や分解をしない。修理技術者以外 の人は分解したり、修理をしない。

火災・感電・けがの原因。修理は弊社サポートセンターまでご相談ください。



可燃性の物、熱に弱い物の近くで使 用しない。

火災の原因。



熱に弱い敷物の上では使用しない。 火災の原因。

穴、隙間、開口部に指を入れたり、 ピンや針金などの金属物を入れない。 火災・感電・やけどの原因。

子どもや不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない、保管しない。

感電・やけど・けがの原因。

安全上のご注意 必ずお守りください

҈ 警告

◆電源プラグ・電源コードについて



ぬれた手で電源プラグの抜き差しを しない。

ぬれ手禁止感電のおそれ。



電源コード、電源プラグを水につけた り、水をかけたりしない。

*kぬn葉i ショート・感電の原因。



電源コードを傷つけたり、破損させた り、加工したり、無理に曲げたり、引っ 張ったり、ねじったり、束ねて使用し ない。また重い物を載せて使用しない。 電源コードが破損し、火災・感電の原因。

乳幼児にプラグをなめさせない。 感電・けがの原因。

電源コード、電源プラグの差し込みが ゆるいときは使わない。

ショート・感電・発火の原因。

延長コードは使用しない。 発火のおそれ。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。 火災・感電の原因。

電源プラグの刃および刃の取り付け面プラクを振く発火・感電・故障の原因。 に付着したほこりはふき取る。

火災・感電の原因。



定格 15A 以上、交流 100V のコン セントを単独で使用する。 (日本国内専用)

発火・感電・故障の原因。

電源コードに足をかけないよう注意 する。

製品が落下してけが・故障の原因。

電源コードはすべてほどいて使用する。 発火・感電の原因。

お手入れするときや長期間使わないとき は電源プラグをコンセントから抜く。 外出するときや長期間使わないときは、 電源プラグを抜いていることを確認して ください。絶縁劣化による感電・漏電・



アースを取り付ける。(推奨)

火災の原因。

故障や漏電時、感電の原因になります。 アース工事は必ず電気工事店などに依頼 してください。

(工事費は本体価格に含まれません)



電源プラグを抜くときは、必ずプラグ を持って引き抜く。

注意



業務用として使用しない。

本製品は一般家庭用です。業務用に使用 すると無理な負担がかかり、故障の原因。

抽出中にフィルターホルダーをはずさ ない。

やけどのおそれ。

抽出中は水をつぎ足さない。 やけどのおそれ。

壁や家具の近くで使わない。

蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・ 変形の原因。

水タンクに水以外のものを入れない。 故障の原因。

他の電気機器に蒸気が当たる場所では 使用しない。

蒸気により電気機器の故障・変色・変形の 原因。

空だきはしない。 故障の原因。

屋外で使用しない。

故障の原因。

本体を電子レンジで使用したり、直火 (ガス台など)や電気ヒーター・IH 調 理器・IH クッキングヒーターなどの 上に載せない。

発煙・発火・変形の原因。

抽出中に本体を動かしたり、傾けたり しない。

故障・けがの原因。



お手入れの際は有機溶剤(ベンジン、 シンナー、石油等)、薬品類(漂白剤、 消毒液等)、研磨剤は使用しない。 変形・変色・故障の原因。

水タンクに水を入れた後は、本体を 動かさない。

やけど・水漏れ・故障の原因。

抽出直後にフィルターホルダーを直接 触らない。

やけどのおそれ。

フィルターホルダーが熱いうちに水の 中に入れたり、水をかけたり、ぬれた 場所に置かない。

破損の原因。

フィルターホルダーを落としたり、 固いものにぶつけたりしない。 破損・けがのおそれ。



フィルターフタ、水タンクフタを開閉 するときは、指を挟まないように注意 する。

けがの原因。

お手入れは冷めてから行う。

やけどのおそれ。

水平で平らで丈夫な場所で使用する。 やけど・けがのおそれ。



抽出中に水タンクフタ、水タンク、 フィルターホルダーに触ったり、手や 顔を近づけない。

やけどのおそれ。

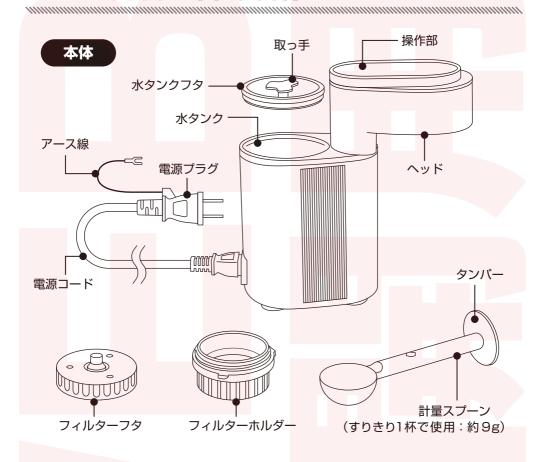
安全上のご注意 ぬずお守りください

⚠警告

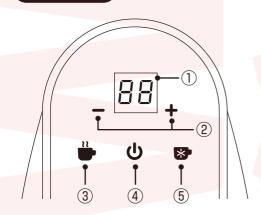
使用上のお願い

- ※記載されている物以外は付属いたしません。
- ※本製品をご利用において生じる事故や荷物破損、けがなど一切の責任は 負いかねます。
- ※異常を感じたらで使用をやめてサポートセンターまでで連絡ください。
- ※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。
- ※お客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。
- ※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。
- ※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があり、そのため説明書記載の内容と 異なる場合があります。
- ※本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となります のでご了承ください。

セット内容・各部名称







- ①温度表示画面
- ②温度調整ボタン
- ③ホット
- 4電源
- ⑤アイス

使用前の準備。設置

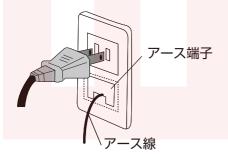
本体を水平で平らで丈夫な場所に設置する

本体を設置します。水平かつ平らな場所をお選びください。

2 電源プラグとアース線 (推奨)を接続する

電源プラグをコンセントに接続してください。

※延長コードや電源タップは使用 しないでください。





マイナスドライバー等で アース端子のフタを開け アース線取付用のネジを ゆるめます。



ゆるめたネジにアース線を はさんでネジをしめます。 最後にアース端子のフタを 閉めてください。

アース端子にはさまざまな形状がございます。 取り付け方法が不明の場合にはお近くの電気 工事店でご相談ください。

・万一の漏電時の感電事故を防ぐため、アースを取り付けてください。・漏電遮断器の取り付けもおすすめします。・アースを取り付ける時は、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。・設置場所の変更や転居の際には、アースを取り付けてください。・アースの以来部分がコンセントなどに触れないよう注意して接続してください。(シュート

・アースのU字部分がコンセントなどに触れないよう注意して接続してください。(ショート、 故障の可能性/サポート保証対象外)

次のようなところには、アースを接続しない。(法令などで禁止) ガス管、電話線、避雷針、電話線、蛇口 水道管は途中から塩化ビニール管になっているところが多いため避けてください。

使用前の準備湯通し

初めて使用する際には湯通しを行ってください。また2~3ヶ月に1度 お手入れとは別に、湯通しを行ってください。

電源コードを取り付ける

本体に電源コードを取り付けて、電源プラグをコンセントに接続します。

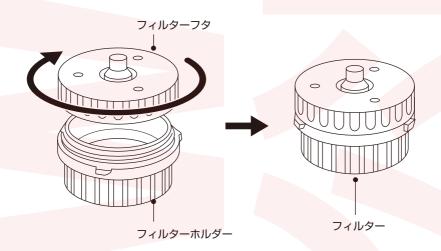
2 ヘッドを回転させる

本体のヘッドを時計回りに 180° 回転させます。



3 フィルターを組み立てる

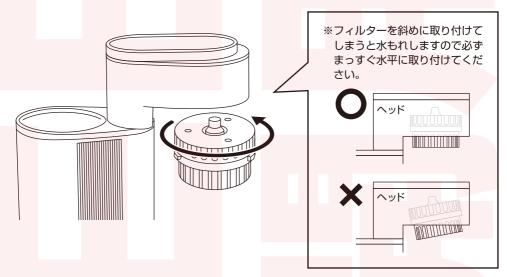
フィルターフタとフィルターホルダーを組み合わせます。 ※水平にしっかり回し締めてください。斜めになっていたり、締めがゆるい と水もれの原因となります。



使用前の準備 湯诵し

ヘッドにフィルターを取り付ける

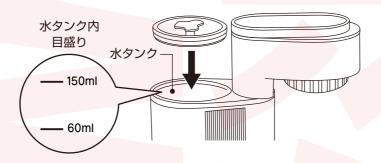
組み立てたフィルターを反時計回りに回してヘッドに取り付けます。 ※フィルターが完全に固定されるまで、しっかり回してください。



る 水タンクに水を入れてフタをする

水タンクに水を入れてフタをします。

水の量は水タンク内の目盛りで 150ml に合わせてください。

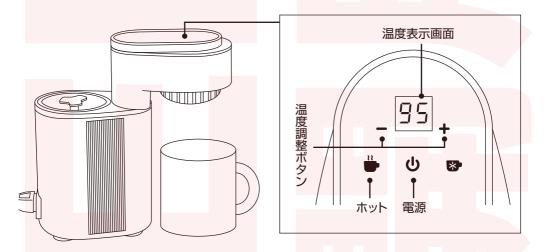


- ・最大水位以上の水を入れると、運転中に水がもれるおそれがあります。
- ・運転中に水タンクフタを開けないでください。水がもれたり、やけどのおそれがあります。
- フタがしっかり閉まっているか確認してください。

5 フィルターの下に容器を置いて 操作画面の電源マークを長押しする

フィルターの下に容器を置いてから、操作部で点滅している電源マークを 長押し (3~4 秒) して温度表示画面を表示させてください。

※マークを長押しする際は、本体を片手で抑えながら行ってください。



7 温度を設定する

温度表示画面が表示されたら、温度調整ボタンを押して温度を 95° に設定してください。(設定可能温度: 85° $\sim 95^{\circ}$)

おットのマークを長押しする

ホットのマークを長押し(3~4秒)すると加熱が始まり、水タンク内の水温が設定された温度になると自動的に湯通しが始まります。水タンク内の水を使い切ると抽出が止まります。

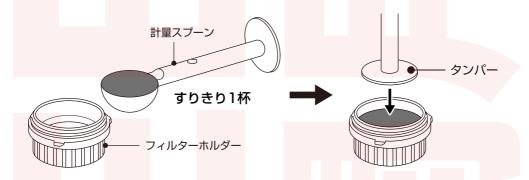
- ※水タンクの水はポンプで吸い上げているため、タンク内に多少の水が残ることがありますが、故障ではありません。
- ※抽出直後は水タンクフタのパッキンが熱膨張しますので、通常よりもきつく感じますが異常ではありません。もし、水タンクフタが取りずらい場合は、本体が十分に冷めてから再度お試しください。

C 出てきたお湯を捨てる

抽出されたお湯をすてます。5~5の工程をもう一度繰り返したら湯通し終了です。

コーヒー粉を入れる

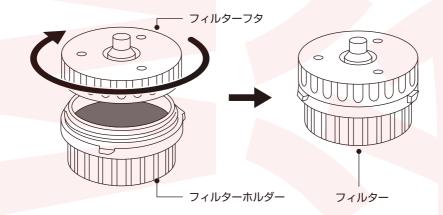
フィルターホルダーに付属の計量スプーンでコーヒー粉を入れます。 コーヒー粉を入れた後は、計量スプーンの底面 (タンパー)で平らにならします。



- ・コーヒー粉の量は計量スプーンすりきり1杯~1杯半(約9~14g)推奨。
- ・このコーヒーメーカーはエスプレッソメーカーにつき、圧力によってコーヒーを抽出 します。そのため、通常のブレンドコーヒー用の挽き方のコーヒー粉は使用いただけ ません。必ず「エスプレッソ用」の挽き方で挽いたコーヒー粉をご利用ください。

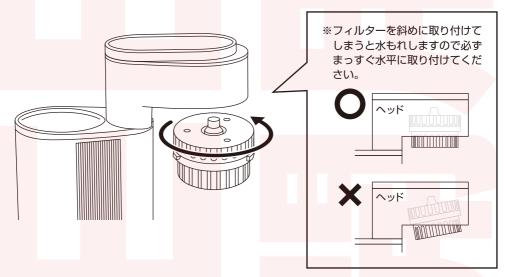
2 フィルターを組み立てる

コーヒー粉の入ったフィルターホルダーをフィルターフタと組み合わせます。 ※水平にしっかり回し締めてください。斜めになっていたり、締めがゆるい と水もれの原因となります。



3 ヘッドにフィルターを取り付ける

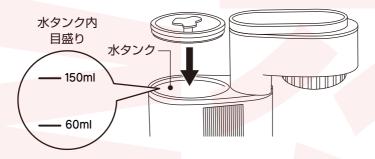
組み立てたフィルターを反時計回りに回してヘッドに取り付けます。 ※フィルターが完全に固定されるまで、しっかり回してください。



4 水タンクに水を入れてフタをする

水タンクに適量の水を入れてフタをします。

水タンク容量: 最小60ml(抽出量約50ml) 最大150ml(抽出量約140ml)

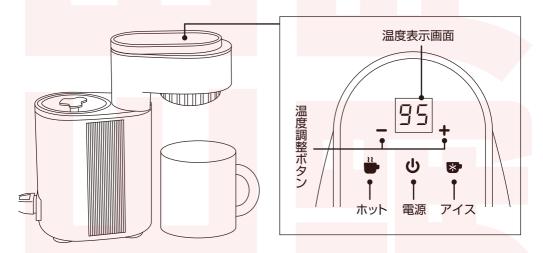


注意

- ・最大水位以上の水を入れると、運転中に水がもれるおそれがあります。
- ・運転中に水タンクフタを開けないでください。水がもれたり、やけどのおそれがあります。
- フタがしっかり閉まっているか確認してください。

5 フィルターの下に容器を置いて 操作画面の電源マークを長押しする

フィルターの下に容器を置いてから、操作部で点滅している電源マークを 長押し (3~4秒) して温度表示画面を表示させてください。



お好みの温度を設定する

温度表示画面が表示されたら、温度調整ボタンを押してお好みの温度を設定してください。(設定可能温度:85℃~95℃ ※エスプレッソは92℃推奨)

7 ホットのマークを長押しする

ホットのマークを長押し(3~4秒)すると加熱が始まり、水タンク内の水温が設定された温度になると自動的に抽出が始まります。水温や外気温にもよりますが、10°で前後の冷水を使用した場合2分弱で抽出されます。水タンク内の水を使い切ると抽出が止まります。

※水タンクの水はポンプで吸い上げているため、タンク内に多少の水が残ることがありますが、故障ではありません。

※抽出直後は水タンクフタのパッキンが熱膨張しますので、通常よりもきつく感じますが異常ではありません。もし、水タンクフタが取りずらい場合は、本体が十分に冷めてから再度お試しください。

●アイスエスプレッソについて

アイスエスプレッソを作る場合は、前ページの ■~ **5**までの工程を踏襲してください。その後 **6**の工程で温度表示画面を開いた時に温度設定をせず、アイスのマークを長押し(3~4秒)してください。水が加熱されないまま自動的に抽出が始まります。

※本製品に水を冷やす機能はありません。

●連続使用について

連続にて使用すると内部過熱により動作が停止する場合が御座います。 その際は30分ほど休ませてから再度で使用ください。

●エラー表示について

温度表示画面にエラー表示が出た場合は、表示内容に合わせてご対応ください。

エラー表示	問題の原因	対処方法
EI	温度センサーが異常を検知	使用環境がO℃以上の場所で ご利用ください。
E2	断線またはショート	サポートまでご連絡ください。 (P17参照)
E 3	水タンクが空	水タンクに水を入れてください。
E4	抽出の中断	適切な挽き目のコーヒー粉 <mark>を</mark> ご利用ください。

使用後のお手入れ

注意

- ・お手入れの際は電源を切って必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・食器洗い乾燥機・食器乾燥機は使用しないでください。
- ・ベンジンやシンナー、漂白剤、みがき粉、アルカリ性洗剤、金属たわし、硬い スポンジたわしは使わないでください。
- ・本体に水やお湯を直接かけないでください。水もれや内部に水が入るなどして、 漏電による火災・感電の原因になります。またこれらによって修理が必要となった 場合、保証期間内でも保証の対象外となりますのでご注意ください。

水洗いできないもの

本体

水洗いできるもの

水タンクフタ・フィルターフタ・フィルターホルダー・計量スプーン

本体

お手入れ頻度:使用ごと

柔らかい布で全体を乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯もしくは 食器洗い用洗剤を含ませた布で拭き、さらに乾いた布で水分を拭き取ってください。

フィルターフタ・フィルターホルダー)お手入れ頻度:使用ごと

コーヒーかすを捨てた後で水洗いし、フィルターを必ず逆さにして乾燥させてください。





水タンクフタ・計量スプーン お手入れ頻度:使用ごと

薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどの柔らかいもので洗ってください。 洗い流した後、しっかりと乾燥させてください。

仕様

サイズ	収納時:幅 90×奥行 126×高さ 213(mm) 展開時:幅 90×奥行 206×高さ 213(mm)	
重量	約 1.2kg	
電源	AC100V 5 <mark>0/60</mark> Hz	
消費電力	約350W	
使用水量	最小60ml 最大150ml	
圧力	約9bar	
電源コード長	約 0.9m	
アース線長	約145mm	
材質	本体: ABS フィルター: SUS304	
セット内容	本体、水タンクフタ、フィルターフタ、フィルター ホルダー、計量スプーン、日本語取扱説明書	
保証期間	購入日より 12ヶ月	

アフターサービス

お問合せ・修理をご希望される場合

https://www.thanko.jp/view/page/support にアクセスして、サポートページよりお問い合わせください。

QRコードを読み取ることでもアクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1 EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月~金 10:00~ 12:00 13:00~ 18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス: support@thanko.jp(自動返信にて上記 URL をご案内します)

